

日時	2024年 9月 7日(土) 9:00 ~ 11:30 天候：晴
場所	なにわ ECO スクエア 2階交流スペース、自然体験観察園・実生林

講座・活動名	実生林創生プロジェクト
参加者	10名(うち子ども 名) 構成:一般参加 名、エコボラ 10名、事務局 名
講師名	(エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内容	実生林創生のための活動、下草刈り、生き物調査、柵修理
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) ハサミ、ノギス、メジャー、ジャーマンメジャー、30mメジャー、ロープ、鎌、かけや、札、調査用紙
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> 依然として気温が高く、全体的に乾燥していたが、ノウタケ属のキノコが数個、黒くなってらばっていた。 下草はほとんどなく、落ち葉だけが見えている状態で、枯草や小さな実生まで除去されたようにも見える。台風に備えての、落枝除去作業が施されたかもしれない。番号札が行方不明となって、それらしき苗も消えており、人為的でないか確認したい。 実生林と畑の境界の柵が、5mぐらい取り壊されていたので、何らかの立ち入りがあったかもしれない。この日の補修作業は50%まで完了。もし公園管理の作業が入ったならば、破壊と補修の繰り返しにならぬよう、公園管理に話をしておいてほしい。 高橋、榎元が早く到着したので、9時過ぎから9:45まで、小さな実生の毎木調査を行い、10:30以降は、高木測定だけとなり、早く終了できた。 高温と乾燥で、F012 サクラ sp.の落葉が心配されたが、降雨があり、やや持ち直していた。 <p>★公園管理事務所に、竹柵や実生苗を除去したか、確認してほしい。</p>
次回案内 毎月第1土 曜 9:45 集合	30分程度、野草広場で草刈りをした後、実生林・雑木林での作業をします。樹木の成長を記録する「毎木調査」と下草刈りや、雑木林周囲の落ち葉止めのための竹柵の補修を分担して行います。作業は11:30まで。エコボラ会議にて、作業内容の報告と打合せをすることがあります。軍手をご持参ください。必要人員 7~8名程度

スタッフ氏名	活動内容	スタッフ氏名	活動内容
福川昇	毎木調査	北川ちえこ	植物調査
高橋満子	毎木調査	中谷憲一	昆虫調査
榎元慶子	毎木調査	西田敏子	植物調査
木山正隆	竹柵・杭打ち修理	岩永圭司	植物調査
竹原秀樹	柵ロープ補修	林耕太	植物調査、野鳥調査

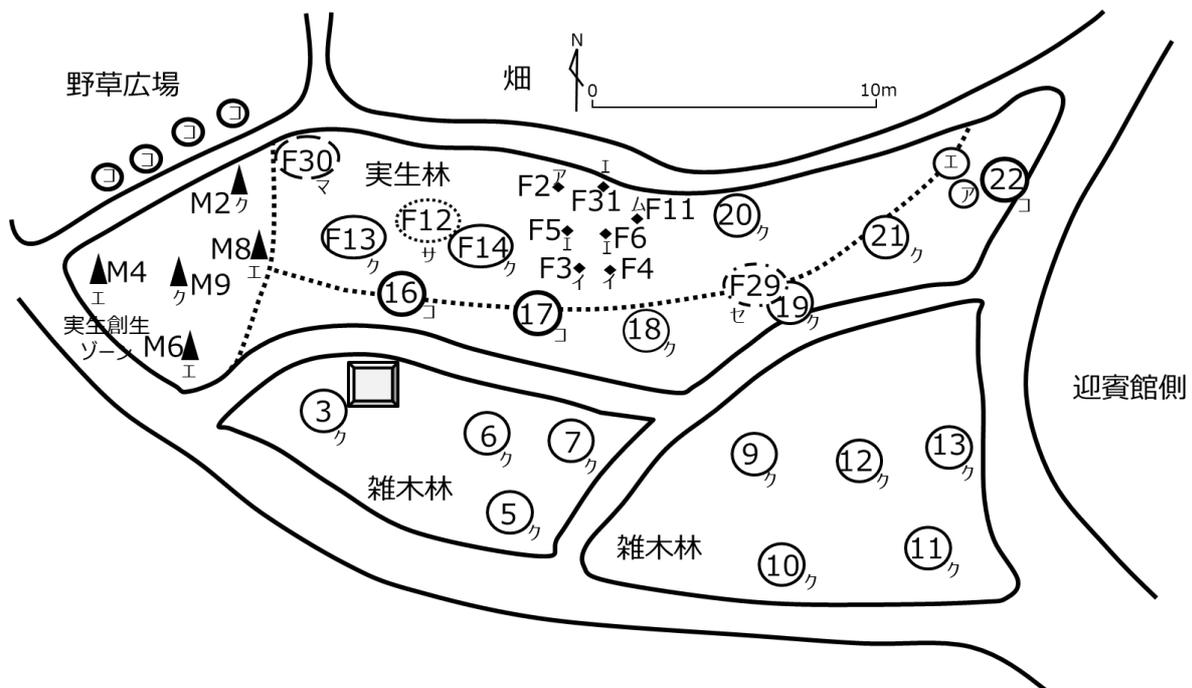
いずれかに○→ (○) 裏面に図面、写真等を添付した () 裏面なし () 詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2024年 9月 7日 (土)	記録者	高橋、福川、柘元
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

毎木調査結果 (EXCEL 原票から表を貼り付ける)

Code	樹種	樹高cm	地面10cm 幹直径 mm	備考	Code	調査年月日		20240907	
						樹種	樹高cm	幹直径mm	備考
F002	アキニレ	1125	213.3	▼3本まとめて周囲cm	F022	エノキ	113	10.0	
F003	イヌビワ	211	38.8		F028	クスノキ	183	28.4	
F004	イヌビワ	359	47.6		F029	センダン	638	65.2	地面56cm下から測定
F005	エノキ	986	96.5	▼	F030	マグワ	1155	289.0	▼
F006	エノキ	1029	57.0	▼	F031	エノキ	276	24.2	
F009	クヌギ	74	10.0	古い札タマフシ	F032	クヌギ	101	15.0	F009nを改番
F011	ムクノキ	1315	203.1	▼	M002	クヌギ	547	76.0	2020/1/11移植
F012	サクラsp.	965	202.1	▼ほとんど落葉	M004	エノキ	651	87.3	2020/1/11移植イラガ前
F013	クヌギ	1378	152.8	▼	M006	エノキ	193	44.9	2020/1/11移植
F014	クヌギ	1355	165.5	▼	M008	エノキ	602	64.7	2021/1/9測定開始
F015	クヌギ	93	13.3	さけている	M009	クヌギ	177	24.3	2023/7/1測定開始
F016	アキニレ	141	9.9	過去クヌギだった					



図面・写真等 添付面

日時	2024年 9月 7日 (土)	記録者	榎元慶子
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		



雑木林：落葉止めの柵はしっかり保持されている



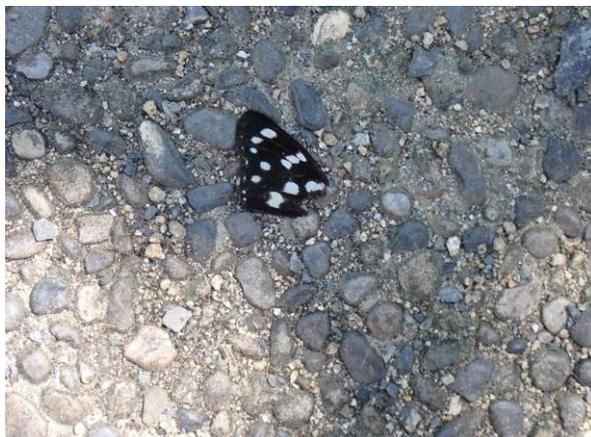
雑木林：林内の下草は少なく、掃除されているように見える



毎木調査：センダンは枝を広げ、樹高が測りにくい
ジャーマンメジャーを頭上に掲げて測った



2018年台風による倒木クヌギは、もう形がわからないぐらい
分解されたと同時に、異様に下草や枯れ枝が消失



ゴマダラチョウの翅が落ちていた
(エノキに産卵にきたものか)
大木だけでなく実生のエノキも増えてきた



朽ち木ピオトープ：一部枠が壊れているが、
掘り起しの跡は見られない

日時	2024年 9月 7日 (土)	記録者	北川ちえこ・中谷憲一 岩永圭司・西田敏子・林耕太
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

実生林

暗くなった林床にはほとんど野草が生えなくなっている

草本：14種

アレチヌスビトハギ 1、オオバコ 1、カタバミ 1、カラムシ 2、キクイモ? 1、キツネノマゴ 2、クサイ 3、クワクサ 2、ゴボウ? 1、タンポポ属の一種 1、ツユクサ 2、ヒナタイノコヅチ 2、ヒメジョオン 2、ヘクソカズラ 1

木本：8種

アキコレ 4、エノキ 1,4、クヌギ 4、クヌギ●1、コナラ●1、ニシキギ●1、ムクノキ 4、ヤエヤマブキ●1

実生林創生ゾーン

ノウタケらしきキノコが沢山出ていた。

草本：13種

アレチヌスビトハギ 1、イヌタデ 1、エノキグサ 3、オオニシキソウ 2,3、クワクサ 1、コセンダングサ 1、ススキ 1、ツユクサ 2、ヒナタイノコヅチ 2、ヘクソカズラ 2、メヒシバ 2、ヤブカンゾウ 1、ヨモギ 2

木本：5種

アキコレ 4、エノキ 1,4、クスノキ 4、クヌギ 4、コナラ 1

きのこ：1種

ノウタケ属の一種 2

動物：1種 240914の記録

ルリタテハ 4

雑木林

草本：16種

アレチギシギシ 1、アレチヌスビトハギ 1、エノキグサ 3、エノコログサ 3、オオバコ 1、カタバミ 1、カラムシ 1、クサイ 3、クワクサ 2、ケチヂミザサ 1、ツユクサ 2、ヒナタイノコヅチ 2、ヘクソカズラ 2、マメグンバイナズナ 3、マルバツユクサ 1、ヨモギ 1

木本：9種

アキコレ 1,4、エノキ 1,4、クヌギ 1,4、クヌギ●3、タチバナモドキ 1、トウネズミモチ 4、ニシキギ●1、ムクノキ 1,4、ヤエヤマブキ●1

動物：3種

カネタタキ 0声、ハラオカメコオロギ 0声、ハシボソガラス 0声

畑 2

動物：4種

アオモンイトトンボ 4、ウリハムシ 4、キアヤヒメノメイガ 4、シロオビノメイガ 4、スズバチ 4

ため池

動物：2種

オオアメンボ 4、アメンボ 4

水田 B

動物：2種

コマツモムシ 4、ヒメタニシ 4